

令和8年6月22日

河内長野市のモックルが“折り紙”に。 ～トウクトウク折り紙を生んだ市内在住の作者と 自治体キャラクターの新たな挑戦～



市内在住の作者と覚書を締結し、折り紙を通じた新たな魅力発信へ

ぜったい、取材に来てっくる〜！！

< 締結式・認定式のご案内 >

- と き | 令和8年6月30日(火)午後3時～
- と ころ | 河内長野市役所3階 市長応接室
- 出席者 | 河内長野市長 西野 修平
天川 侑希さん(折り紙モックルの作者)



| ポイント |

河内長野市は、市のシンボルキャラクター「モックル」をモチーフにした、河内長野市オリジナル「折り紙モックル」を制作しました。

制作したのは、河内長野市在住で、生活上の困難を抱えながらも、大阪・関西万博をきっかけに万博が好きになり、GREEN×EXPO 2027を応援したいという思いから折り紙制作を始めた作者です。

作者は20歳の時、GREEN×EXPO 2027の公式マスコットキャラクター「トウクトウク」を折り紙で表現し、SNSで公開しました。この取り組みは神奈川県庁に伝わり、県庁内の「トウクトウク origami隊」による普及活動や、県公式SNSでの発信などにもつながっています。

今回、その作者が新たに折り紙で表現したのが、河内長野市のシンボルキャラクター「モックル」であり、市と作者は、折り紙モックルの活用に向けた覚書を締結します。自治体と折り紙作者が、キャラクター折り紙をめぐって覚書を締結する取組みは全国的に珍しく、自治体キャラクターの新たな活用方法として注目されます。

締結式では、単に書面を取り交わすだけでなく、上部に掲載している“折り紙の締結シーン”を実際の会場で再現します。折り紙の世界から飛び出てきたような、遊び心ある演出を予定しています。

河内長野市では今後、折り紙モックルを活用し、市の魅力発信やイベント、子どもたちが楽しめる体験企画などにつなげていきます。

また、折り紙を通じてGREEN×EXPO 2027への応援の輪がさらに広がることも期待しています。

【問い合わせ】

河内長野市営業部シティプロモーション課
担当:藤井
電話:0721-53-1111(内線325)